

学びあい きらり輝く

瀬戸内市文化祭

市文化祭が邑久・牛窓・長船会場で開催されました。邑久会場の邑久町公民館には、10月22～23日の2日間で約4千人が訪れました。瀬戸内市文化協会設立記念特別展には、市文化協会陶芸部を中心に書道部・華道部・茶道部が協賛し、県指定無形文化財保持者の森陶岳^{もりがく}さんをはじめ市内の陶芸作家の作品が一堂に展示されました。会場には、練習成果を存分に発揮した力作が並び、訪れた皆さんは、足を止めて見入っていました。ステージでは、個人や団体の34文化グループの見事な舞や歌声などが披露され、会場から大きな拍手が送られました。会場の様子の一部を写真で紹介します。

〔邑久会場〕



コーラスグループかなりやの会の美しい歌声が会場に響き渡ります



大正琴師^{しちく}楽なでしこの会と西脇大正琴の皆さん



力作が勢ぞろいの書



一編み一編み心の込めった手編みセーター



まるで写真のような水彩画にうっとり

牛窓会場では、11月5～6日の2日間、牛窓体育館で開催されました。「特色・調和・前進」をテーマに、作品展示やステージ発表など多くの催しが会場いっぱいに繰り上げられました。ステージでは、17グループの発表があり、会場から大きな拍手が送られ、楽しい文化の祭典となりました。

〔牛窓会場〕



瀬戸内市文化協会設立記念特別展



軽やかに踊る夢ニフォークダンスサークル



福中下傘踊り同好会の東京音頭



山野草が心を和ませてくれます